



秋祭りやとんどなど年間を通して色々な行事  
があり、お歳よりや子どもまでみんなで参加  
してもり上がっています。行事以外でも、地  
いきの方は、ボランテニアとして、私たちの  
毎日の登下校を見守ってくださるので、安心  
して通学することが出来ます。私も地いきの  
方のように、もっとたくさんの人とつながり  
を深めていきたいです。

豊かな自然と人とのつながりが、自まんの  
私の町ですが、何年か前から私の家の近くで  
「安芸津バイパス」の工事が始まりました。  
山がどんどんけずられて道ができています。  
未来の東広島市は、今よりもっと人口が増え  
て、色々な国の人が住んで、ビルや工場など  
もたくさん建って、便利な道もできて、とて  
も住みやすい町になっていると思います。  
しかし、どれだけ便利になっても、町の自  
然や地いきの方とのつながりは、変わらずあ  
ってほしいです。

そのために私ができることは、「自然を大

切にすること」と「人にやさしくすること」  
だと思えます。

私の家の近くには、イベントが行われたり  
小学生が遊んだりする公園があります。その  
公園は、いつ遊びに行ってもごみがなくて気  
持ちがいいです。それは、自分もゴミじやな  
くても気づいた人が自然と拾って持ち帰って  
いるからだと思えます。そして、こんな行動  
がこれまで町の自然を守ってきたことにつな  
がっていると思えます。東広島市では毎年、  
「きれいな町づくりキャンペーン」を行って  
いて、私も毎年参加して、通学路のごみ拾い  
をしています。私にできることは、少ないけ  
れど、身近な自然がいつもきれいであるよう  
な取り組みを続けていきたいです。

もう一つ私にできることとして、「人にや  
さしくすること」があります。下級生や同級  
生など、困っている人がいれば声をかけて、  
助けてあげたいです。人にやさしくされると  
だれでもうれしいし、自分も人にやさしくし

ようと思います。誰にでもやさしく接して、そのやさしさがどんどん広がっていけば、きっと未来の東広島市も人にやさしい町であると思います。

東広島市は今年、五十周年をむかえます。私の通っている木谷小学校も昨年、そう立百五十周年をむかえました。今までたくさんの人が見つないできた歴史や、守ってきた自然をまだ知らない人たちにも伝えられるように、そして、これから東広島市をおとずれる人たち、「東広島市ってステキな町だな」と思ってもらえるように、私にもできることを考え、取り組んでいきたいです。